

令和8年度 福島中学校 シラバス

学年	3年	教科	技術・家庭科(技術分野)	担当	鈴木 敏夫	時数	17.5
----	----	----	--------------	----	-------	----	------

◆教科の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを旨とする。

◆評価の観点及びその

観点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に学習に取り組む態度 【主】
趣旨	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。

◆年間指導計画

月	領域	単元名 【時間】	学習内容	観点別評価の規準	評価方法
4月		ガイダンス 【2時間】	<ul style="list-style-type: none"> 技術分野の学習の見通し 学習内容の紹介 調べ学習 タブレットの活用方法 実習 SDGsの取組 実習 	<p style="text-align: center;">観点別評価の規準</p> <p>【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考、判断、表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」「自らの学習を調整しようとする」態度</p>	評価方法
5月				<p>【主】技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 【知】技術や技術の発達について調べ、技術分野の学習内容を理解している。</p>	ワークシート レポート
6月					
7月	生物育成の技術	生物育成の技術 原理・法則と仕組み 生物育成の技術による問題解決 【5時間】	<ul style="list-style-type: none"> 生物育成の技術の目的を知る。 生物育成の技術についてまとめ 実習 大根の育成を行い、育成環境を調節する技術を体験 実習 ※大根の栽培	<p>【知】生物を育てる技術の目的について理解している。 【主】主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 【思】育成する作物に適した環境条件について考えている。</p>	ワークシート ペーパーテスト 観察レポート 栽培結果 振り返り
8月					
9月	計測・制御のプログラミングによる問題解決				
10月		計測・制御システムとは何だろう 【6時間】	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにおける計測・制御システムを調べる。 調べ学習 計測・制御システムにおけるプログラムの役割を調べる。 調べ学習 計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを調べる。 調べ学習 	<p>【知】計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 【知】計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。</p>	ワークシート 課題データ 振り返り
11月					
12月					

月 1 月 2 月 3 月	問題を発見し、課題を設定し計測・制御システムのプログラムを制作しよう【4.5時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つける。 グループ学習 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。実習 ※scratch を活用したプログラミング学習	【思】「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。	ワークシート 課題データ 振り返り
---------------------------------	-------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------	-------------------------